

2025年7月30日

サカタインクス株式会社

## サカタインクスグループ CDP2024「気候変動」分野でBスコア、「水セキュリティ」分野でA-スコアを取得

サカタインクス株式会社(本社:大阪市中央区 代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭)は、CDP2024 コーポレート質問書に回答し、気候変動分野でマネジメントレベルの「B スコア」を2年連続取得しました。また、水セキュリティ分野ではリーダーシップレベルの「A-スコア」を初めて取得しました。



2000年にイギリスで設立された非政府組織の CDP (Carbon Disclosure Project) は、世界の企業や自治体などに対して環境関連情報の開示を求める質問書を送付し、その回答内容をもとに環境問題への対応状況进行评估しています。2024年には、世界の時価総額の66%以上を占める24,800社以上の企業がCDPを通じた情報開示を行いました。

CDPでは、企業の環境に関する取り組みを8段階(A、A-、B、B-、C、C-、D、D-)で評価しており、当社グループのスコアは「気候変動」分野で上位から3番目、「水セキュリティ」分野で上位から2番目にあたります。

サカタインクスグループは、重要課題(マテリアリティ)の1つに「持続可能な地球環境を維持するための活動」を掲げ、気候変動・自然環境保全に関わる活動(TCFD、TNFDへの対応等)を進めています。2023年度にはGHG削減目標を当社単体からグループ全体へ拡大、さらに当社単体の水使用量削減目標を設定し、これらの削減に積極的に取り組んでいます。

今後も気候変動や自然資本に関して適切な情報開示を進め、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を図るとともに、サカタインクスグループ全体において、サステナビリティに関する取り組みをより一層推進してまいります。

以上

お問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部 田中・武田 Tel : 03 (5689) 6601

【WEBサイトお問い合わせフォーム】 <https://www.inx.co.jp/contact/>